

# 乳牛の一生

## 【酪農家】

乳用牛(メス)を飼養し、  
生乳を生産します。



誕生

生まれて1週間くらいは初乳を飲みます。

〔初乳：子牛を出産後、数日間だけ母牛から出る、栄養価の高いお乳〕

哺育期

離乳食を経て、乾草や配合飼料を食べるようになります。

育成期

14か月齢くらいになると、子牛を産むために、獣医師や家畜人工授精師が人工授精をします。

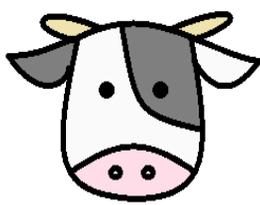
搾乳をやめ、  
出産にそなえます。

人工授精から約280日で、  
子牛が産まれます。

出産

人工授精(2回目以降)

乾乳  
(約2か月)



搾乳

子牛が産まれると、お乳(生乳)をしぼれるようになります。(1日に、1Lの牛乳パック約20本分)

このサイクルを  
くりかえす

搾乳された生乳は  
牛乳工場で加熱殺菌処理され、  
お店に並びます。



お乳が出なくなると、食肉として出荷されます。